

SH-1 街区の店舗について考えてみませんか

本誌第2号でお伝えしていたSH-1街区内にオープンする核店舗の詳細が明らかになりました。1階にはスーパーのユニマート(ユニリビング)、2階には24時間営業のファミリーレストラン「ジョナサン」および学童保育ルーム(子供ルーム)、そして3階には医療機関の誘致が計画されています。生鮮食料品の乏しいベイタウンの買い物事情から、1Fのユニマートの出店は歓迎できるものであり、また2Fの子供ルームは、その設置を行政側に粘り強く訴えてきたお母さん達の努力に、デベロッパーの三井不動産-清水建設が応えたものです。

しかし、店舗内の駐車場と24時間営業のレストランはいかがでしょう。現在計画されている駐車スペースは、専用のものは店舗内に17台のみ。他に通りを挟んだガソリンスタンド横に企業庁が暫定駐車場として60台分を予定していますが、これでは超高層街区の駐車場がタワーパーキングであることや、現状のベイタウン住民の駐車マナーから考えると、店舗および小学校周辺の道路が違法駐車であふれることは容易に予想されます。また24時間営業のレストランに至っては、最近とみに悪化しているベイタウン周辺の治安状況を考えると、ナンパ族等のたまり場となる可能性が強いと思われます。

ベイタウンこむこむ(自治会連合会)では現在これらの危惧に関して、千葉県企業庁およびデベロッパーと協議中です。店舗周辺に駐車誘導員を貼り付けるとか、24時間に関しては営業時間の自主規制を行うなど、何らかの具体的な対策を得られるよう努力していますが、デベロッパーおよび企業庁と我々住民の間には治安の認識にまだ差があるように思われます。賑わいだけでは済まないベイタウンの今後の開発にも私たち住民の意見を反映したいものです。「21世紀に向けられた新しい街と居住文化をこのベイタウンに創る」、この点に関してはデベロッパーにも企業庁にも、強い熱意があり、住民の自主組織であるベイタウンこむこむの果たす役割を大きなものがあります。

松村



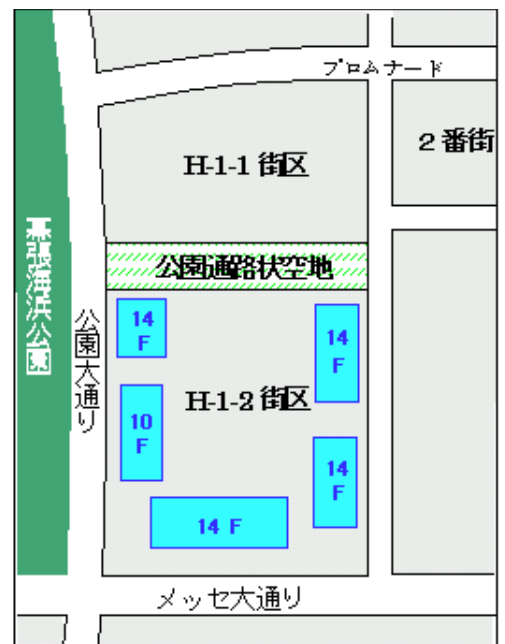
H-1 街区の概要入手 !! 街全体がパティオ形式に

第2号では1番街に隣接するSH-1街区の概要をお届けしましたが、今号では2番街に隣接するH-1街区の概要が入手できましたのでお伝えします。H-1街区は「H」という名前の示すとおり、10～14Fの高層街区です(ちなみに「SH」は超高層の意)。H-1街区はメッセ大通り側に面するH-1-2街区とプロムナード入り口に面するH-1-1街区に分かれますが、現在までに入手できたのはH-1-2街区の概要です。紙面の制約上、主な特徴のみを列記します。

- 計画戸数：390戸
- 高さ：14建て4棟、10F建て1棟。
- 完成：平成10～12年度供給開始予定。
- 店舗予定：公園大通り側の1F部分に店舗を配する予定。
- 駐車場：1FおよびB1F部分に2番街、17番街と同じ自走式。
- 開発主体：幕張シティ(株)(2番街、17番街と同じです)

街区全体としてパティオ形式となるよう、大きめの中庭を10～14階建ての建物が取り囲むという配置になっています。現在までに入手できた資料ではこの程度の概要しかお知らせできませんが、近日中に建築についての説明会も行われると思います。詳細が分かり次第改めてお伝えします。

(資料提供：幕張シティ(株)小林部長)



メッセの新展示場オープン！！

すでに京葉線の車窓などから、その優美な姿をご覧になっている方は多いかと思いますが、来たる10月1日にメッセの新展示場がオープンします。この新展示場は、北ホール仮設館の跡地に、小規模展示や工作機械等の重量物展示のための機能強化をはかり96年12月から建設を進めてきたものです。以下その概要をお知らせします。

施設概要

- 建築面積：30,572 m²
- 延床面積：33,412 m²
- 展示面積：約 18,000 m²

この結果、現展示場の約 54,000 m²と合わせて、約 72,000 m²の展示面積となります。ちなみに他の主な展示場は、

- 臨海副都心ビックサイト：80,000 m²
 - 大阪南港インデックス大阪：70,000 m²
- となっています。

建物の特徴

- 既設の国際展示場の屋根が房総の山並みを表現しているのに呼応して、新展示場ホールの屋根は房総の波を表現しています。
- 大展示ホールのカテリーナ状曲線は、外房の雄大な波を表わし、中展示ホールのウェーブ曲線は、内房のやさしいゆるやかな波を表わしています。

新ホールでの当面の主なイベント

- エレクトロニクスショー（10月6日～10月10日）
 - 第32回東京モーターショー（10月24日～11月5日） など、98年3月まで10件が予定されています。
- （資料提供：千葉県企業庁 笠井課長補佐、写真提供：日本コンベンションセンター 松澤課長）



メッセモールをご存知ですか？



モニュメント

夕方は夕陽を浴びて、夜はビル群の夜景をバックに、ライトアップされた木々、噴水、小川、モニュメントに芸術さえ感じます。

家族と、あるいは友と、語らいながらのお散歩コースにぜひおすすめします。特に、早朝の散歩は Very good です。

取材：12番街 家口

そう、ただの地下駐車場ではなく、コンベンションセンター（幕張メッセ）から京葉線をくぐりぬけ、住友ケミカルまで、水と緑とモニュメントが続く遊・歩道・橋なのです。

下水を再利用した噴水と小川が流れ、緑いっぱいの木々、夏はセミの声がたくさん聞こえてきます。

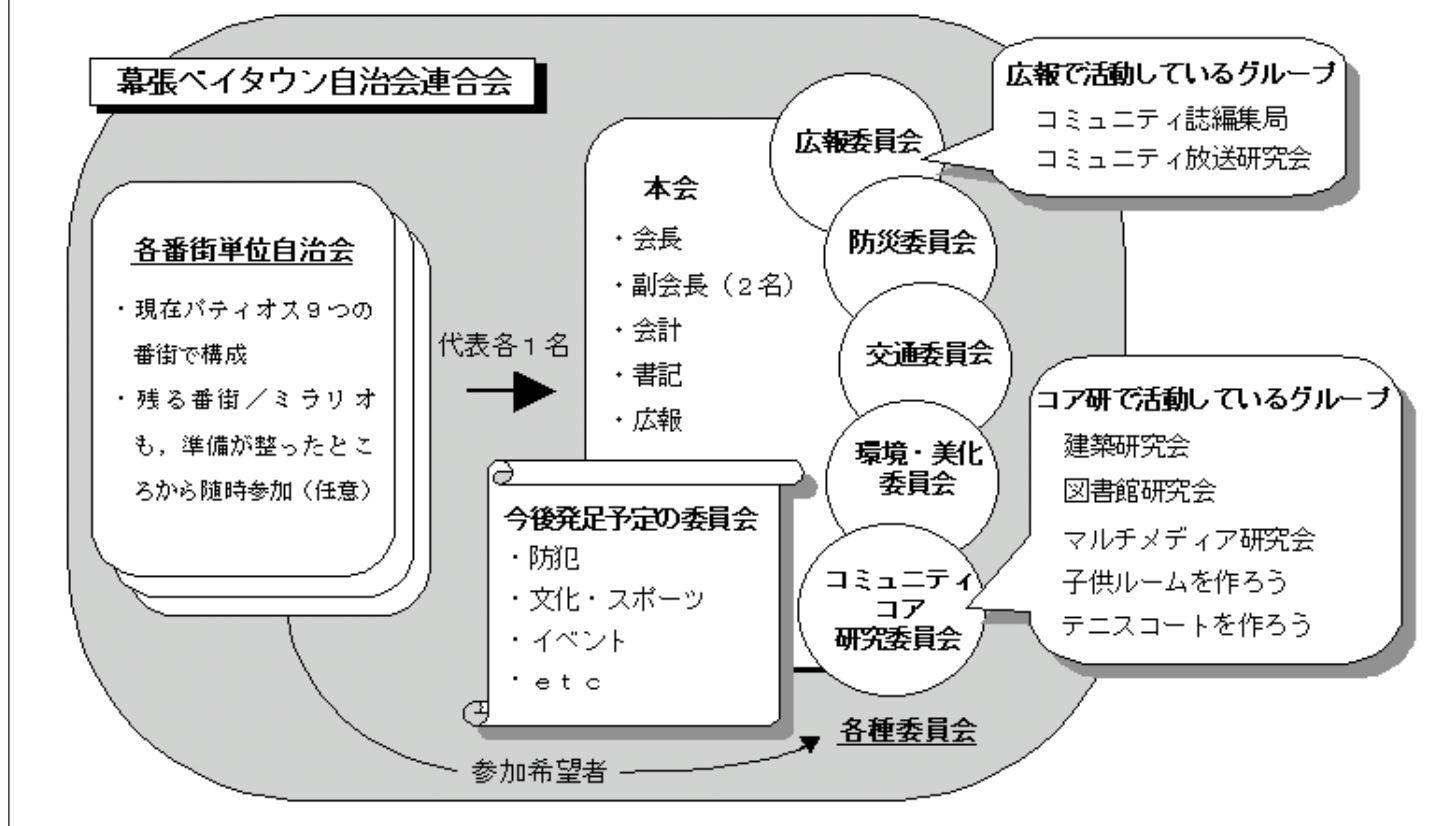
そして、テーマ「海から風へ」「明日の空へ」「星の川」その他、壮大なモニュメントに圧倒されます。



遊歩道を通る小川

「ベイタウンこむこむ（自治会連合会）の活動に参加したいのだけど、どんな組織があるのか良く分からない」という声がありました。この狭い紙面ですべてを説明することは無理ですが、現在どんなグループが活動しているのかを図解してみました。「自分も協力したい!!」「自分ならこんなことができる!!」という活動がありましたら、各番街自治会役員、編集局またはベイタウンニュース投書箱まで。

板東



夏休み期間中のパトロールのまとめ

本誌第3号および第4号でお知らせしたとおり、私たち住民有志は当住宅地域の補導委員（6番街君島さん、3番街山田さん、2番街西村さん）の方々を中心に計7回の夜間パトロールを実施してきました。このパトロールの主旨は、この街の子供たちを自分たちの手で守りたい、ということです。その中で気がついた点や問題点についてご報告します。

住民が増え、この街が少しずつにぎわいを見せている反面、いろいろな問題が出始めていることもまた事実です。具体的には、小学校の中での深夜の酒盛りや花火、さらには学校の窓が割られたこともありました。また、小学校周辺でバイクを乗りまわす青年達もいました（さいわい、周辺住民の数回の通報で彼らは補導され現れなくなりました）。

中学校は住宅から離れているため、もっと深刻な事態が起きています。週末の夜には学校周辺の道路に若い男女を乗せた車が数珠つなぎとなります。朝になると、いかがわしい行為の後のゴミが窓の外に捨てられているため、それを生徒達に見せたくない一心で、渡辺校長自らが毎朝6時からゴミ拾いをするという事態に陥っています。8月半ばのある日には中学まわりの鉄柵支柱に写真のように赤いスプレーで落書きされるという事件もありました。



写真提供：打瀬中学校 斉藤教頭先生

中学ではあまりの被害に中学周辺の道路の夜間封鎖を行政に申し入れましたが、封鎖に伴う事故発生時の責任問題を盾に動いてくれません。本誌が千葉西署に確認したところ、警察には規制課という部門があり、事実上道路としての機能をなしていない道路ならば夜間封鎖の可能性は検討できるとのことでした。

今後、風紀・安全の観点から、連合会を通じて夜間封鎖を要望していきます。また、パトロールも夏休みだけのものではありません。塾帰りの子供たちを守るため、今後も月に1～2回程度継続したいと思いますので、皆さんの積極的な参加をお待ちしています（今後の日程は各番街のポスターで広報します）。

金



スケッチ

BOOK

打瀬中学校渡辺校長先生(写真)のこと

虫に食われて穴だらけのキャベツ、潮風にさらされて立ち枯れているキバナコスモス、雑草のように繁茂するミントやシソ…校長先生の“庭”はお世辞にも綺麗とは言えない。近頃流行りのガーデニングの庭とは大違いだ。

しかし、学校の周囲や校庭のあちこちに作っている先生の庭は“教育哲学の庭”なのである。先生の言葉を借りると「子供たちの教育力を高める仕掛け」がいっぱいのフィールドということになる。

たとえば、潮風で倒れたキバナコスモスや全滅してしまった子供たちの野菜畑は、いくら努力をしてもどうしようもないことが世の中にはあることを教えてくれる。また、大雨で流されてしまったと思っていたメダカの池で、卵からかえったたくさんのメダカを発見して生命力のすごさを知る…e t c. 発見から驚き、感動へ子供たちの心のなかに何かが起きてくれればと先生はきょうもせっせと仕掛けづくりに汗を流す。

★取材メモ 中学校のまわりにはミントやアップルミント、バジル、シソなどが植えられています。散歩がてらに、少しおすそ分けにあずかってもいいそうです。先生が作業していたらお話をうかがえるかも。

佐藤

ベイタウン婦人の会

名前は“ひまわり会”と決定!

前号でお知らせしたとおり、第1回の婦人の集いが8月30日(土)3番街集会室において開かれました。※前号において開催日に誤りがありましたこととお詫びいたします(編集局)。

定刻には30名の方が集い、用意した席が足りなくなり机も椅子も追加されるという盛況ぶりでした。呼びかけ人より会の開催にあたって「親睦を深め、楽しく暮らしましょう」という会の主旨が説明されました。続いて自己紹介、一人一人が入居の動機、趣味、生きがい等を盛り込んで発表、さすがに50年以上生きてきた重みが、どの発言にも輝いていて、互いになづいたり相づちを打ったり…。ほとんどの人が「こういう会を待っていた」という内容で一致していました。

以下は決まったことです。

- ・会の名称 ひまわり会
 - ・定例会 毎月第4土曜日午後1時~3時
 - ・場所 3番街集会室
 - ・会費 1000円(半年分)
 - ・次回予定 9月27日(土)、今後どのようなことをやってゆくのかを持ち寄って話し合うこと。
- 最後に「みかんの花咲く丘」「思い出」を伴奏入りで楽譜を見ながら全員で合唱して閉会しました。

ベイタウン保育日記

このベイタウンには、幼稚園・保育園がありません。先月の投書にもありましたが、本当に必要な今、子供の多いベイタウンに保育施設がないということに疑問をもたれている方も多いかと思えます。そこで、この紙面を利用して何かできることはないかしらと考えました。引越しまない方、プレママのためにも、ベイタウンの子供が通っている園を取材していきたいと思えます。名づけて“ベイタウン保育日記”。取材に協力して下さる方を募集しています。18番街飯田 牧(212-5159)

◆譲ってください

- ◆ベビー用品を格安か無料でお譲りください。桜井(211-6508)
- ◆婦人用の自転車を譲ってください。佐藤(211-0090)

【10月の予定】

10月5日(日) チャリティウォーク
 10月26日(日) 午後2時から
 「幕張ベイタウンの小さなコンサート」
 ／打瀬中学校マルチパーパスホール

出演はベイタウン在住のヴァイオリニスト御木マドカさんとピアニスト安藤歩さん。チケット(1,000円)はヤンマー及びコンビニにて販売中。

マリスタジアム【11月のイベント】

3日(文化の日) 千葉ロッテマリーンズファン感謝デー
 22日(土) MFJ スーパークロス選手権／国内シリーズ開幕戦
 23日(祝) '97 ジャパン・スーパークロス/FIM 世界選手権第5戦
 24日(振替休日) ウィークエンドレーサーズSX

編・集・後・記

■父の影響でジャーナリストを目指しましたが、その父の反対であえなく挫折。いまはしががないサラリーマン、縁あってこの街で新聞作りをする事になりました。時々自分が書いている記事を父に見せたらどんな顔をするかと考えます。きっと寡黙な人だったから何も感想は聞けなかったでしょう。そんな父が亡くなって早一年、この秋は父の墓参りのための旅を計画しています。

企画：3番街220号金一剛(211-0388)(e-mail:ikkm@xa2.so-net.or.jp)

■夏休みに千葉ニュータウンの小倉台小学校でピオトープを見てきました。約1000m²の広さ、一見するとただの湿地と草むらという感じですが、中には水田や小さな沼地があり、雨水を溜めて循環させています。メダカ、タニシ、ドジョウ、ザリガニ、蛙、フナ、ハヤ、ゲンゴロウなど多くの種類の虫や小魚。植物としては稲、ガマ、葦、その他の雑草を含む野草。これら子供たちが近くの里山から集めたそうです。施設としては、子供たちが考えたイメージを竹中工務店が研究施設として無償で建設。土地は企業庁が校内の用地を転用許可し、維持管理を小学校で行っています。

人工ではない、まさに自然の公園でした。「私たちもベイタウンでできそうですね」とはご一緒した18番街の中野さんの言葉でした。私もそう思う!

印刷手配：10番街612号室松村守康(211-6853)(e-mail:m-matz@mxq.meshnet.or.jp)

■前号でミスをしてしまいました。クリーンキャンペーンの記事中で、「小学1年生の孫娘の茉莉子と幼稚園児の綺香をときおり連れだって」とすべきところを「幼稚園児の」を抜いてしまったため、綺香ちゃんが「小学1年生」になってしまいました。ごめんね、綺香ちゃん。また他にも誤記など多数あり、たった4号しか発行していないのに、早くも気の緩みが出てしまい反省しきりです。編集：1番街210号室板東 司(211-0289)(e-mail:tbando@dp.u-netsurf.or.jp)

■編集作業に参加して3か月余、締め切りに追われる日々ですが、不思議に高校時代のクラブ活動とオーバーラップします。編集局はさしずめ新聞部といったところ(自治会は生徒会かな)。先生に強制されない分、責任と自分たちの創意工夫が求められますが、こんなクラブ活動感覚でベイタウンにいるようなグループが誕生したら楽しいだろうなと思っています。

タウンスケッチ記者：3番街310号室佐藤則子(211-0090)



打瀬小から
教諭 尾高 正浩

<http://www.city.chiba.jp/utase/utase.html>

打瀬小のホームページが生まれか

こども

- 学校のしせつ 子ども達が学校たんけんしました。
- 地域しょうかい うたせのまちをしょうかいします。
- うたせギャラリー 子ども達の作品集です。
- うたせニュース おもしろいニュースがいっぱい。
- 子どもけいじばん 自由に何でも書きましよう。
- 委員会 子ども達で決めました。
- クラブ いろいろなクラブがあるよ。
- 調べ学習 調べ学習にべんりです。
- 友達の輪 みんなと友達にならましよう。
- 学年のページ 学年の紹介です。



Not touch me



台風 19 号とともに、季節が夏から秋に変わり暑かった夏も一瞬の思い出となりました。暑い夏を演出するために、ホウセンカを学校の回りに数千本植えました。ホウセンカは発芽したばかりの時は肥料に負けたり目にも弱々しく感じます。しかし、真夏になると倒れてもそこから根が出て育て易い花になります。理科の学習教材として最適であり、赤い花の茎は赤みを帯び白い花の茎には赤みがでません。発芽したばかりの状態では何色の花が咲くかが推定できます。このようなことをホウセンカを見て見つけてくれたらなと思いながら植えました。

9月の体育祭の練習の合間に全校の生徒に来年用にと種を採ってもらいました。また、ホウセンカの種を採ることによりホウセンカの英語名が推定できるからです。ホウセンカの英語名は「Not touch me」です。



生徒を夢中にさせたホウセンカ

「私に触れないでください。触れれば、はじけてしまいます。」何と、味のある名前でしょう。

種を採った生徒たちは、手の中ではじけるおもしろさに夢中になりました。

ホウセンカを植えた本当のねらいは、弱いものに触れると、はじけるという体験です。この体験があれば、本校の生徒の中ではじめはうまれないとの願いでした。

次の願いをこめた「白い花」がまもなく咲き出します。

打瀬中から 校長 渡辺 昭